

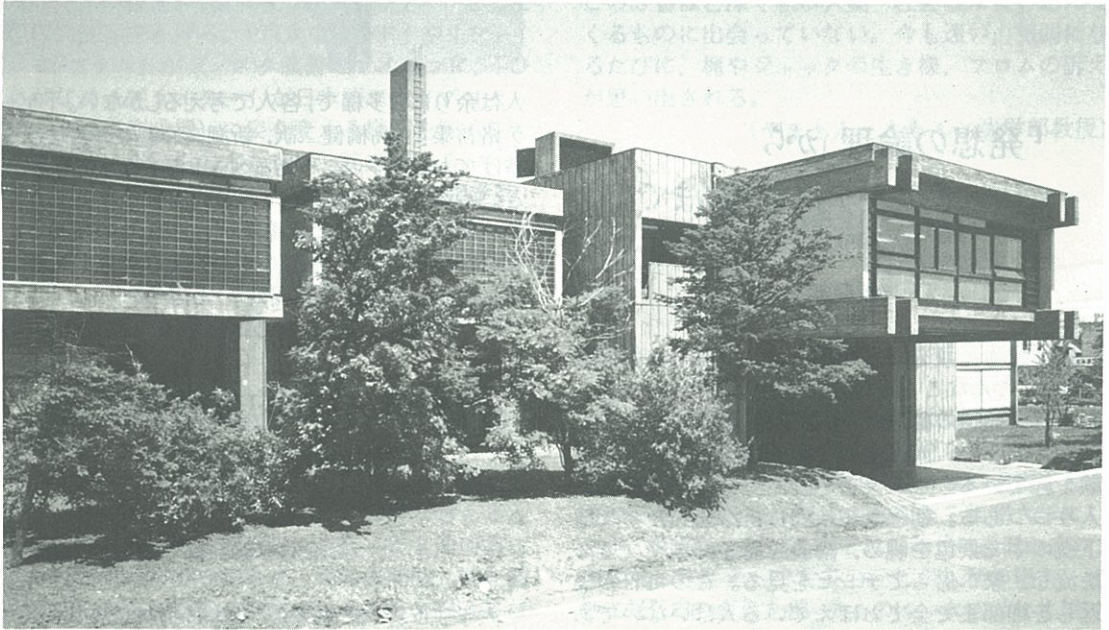
図書館だより

第4巻1号

通巻81号

1982. 4. 10

Bulletin of the Hokkai Gakuen University Library



目次

新入生ガイダンス特集

―読書のすすめ―

〔新入生のために〕

私が推薦する本)

「発想の論理」から

「ゲーテ格言集」まで 杉村 徹…2

梅棹忠夫「知的生産の技術」

〔岩波新書〕について 渡辺 昭夫…2

私をつき動かした三冊の本

山本 佐門…3

―建築雑誌の頃―

エアメール (8) 佐々木博明…3

ハーバード・ビジネス・スクールと

ハーバード・ベイカー・ライブラリー

(米国) (上) ……大場四千男…4

図書館利用案内…6

新着図書案内…8

洋雑誌購入バックナンバーのお知らせ…12

編集後記

読書のすすめ

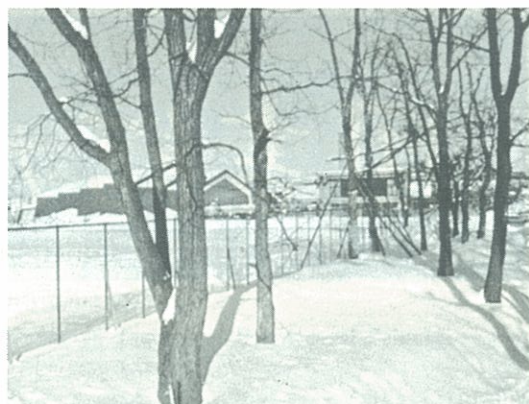
「新入生のために 私が推薦する本」

「発想の論理」から 「ゲーテ格言集」まで

教養部 杉村 徹

受験勉強に頭を悩ませた諸君も少なくないと思うが、「こんなことを学んでも仕方がない」と思った人は「発想の論理」(中山正和著, 中公新書)を読んで欲しい。人は生れてから現在まで色々な経験を経ている。この文書を読んでいる事もそれに入りつつある。朝起きて新聞に目を通し、バス地下鉄の中で景色を眺め、講義を聴き、クラブで汗を流し、家へ帰ってテレビを見る。この毎日の繰返しを細部まで全とおぼえている人はいないであろうが、ふっと思い出すこともある。人間はどこまでを覚えているのだろうか。信号系のモデルでこの辺の事情を理解できると思う。自分の頭の中で自分の頭の中のことを考えて見るのも面白いが、この本の中であげてある例も又身近かで面白い。記憶も活用の仕方でも生き返り、思わぬ使い道があることが後に読み進める程、わかってくる。興味の湧いた人はこの本の中で名前があがった川喜田二郎、北川敏男、さらに加藤秀俊などの新書類を読むとよい。特に「知的生産の技術」(梅棹忠夫著, 岩波新書)はすみやかに良いレポートを書くためにぜひ一読して欲しい。

記憶の連想は五官の刺激をうけて切り替えながら、寝ている間も続いているらしい。「無意識の構造」(河合隼雄著, 中公新書)から、単に自由な連想が続くのではなく、意識という領域の中でさらにダイナミックに行われていることもわかる。読み進むうちに思わぬ自分を発見するかもしれない。「人間の限界」(霜山徳爾, 岩波新書)では、手足までも含めた1個の存在が人間であることが再認識させられる。ではそんな中でどう生き、行動したらよいのか。「こうあるべき」とは書いてない。



人は余りにも多様で、各人で考えるしかない。「ゲーテ格言集」(高橋健二訳, 新潮文庫)の書名だけを挙げておこう。「こうあるべき」と「こうありたい」という所までは意志という力で働きかけるしかない。現実には、力に摩擦抵抗はつきものである。それが少ない大学時代にできる限り加速して充実した学生生活を過して欲しいと思う。

(すぎむら・とおる 教養部講師)

梅棹忠夫「知的生産の技術」 (岩波新書)について

経済学部 渡辺 昭夫

大学生によく読まれている本に梅棹忠夫氏の『知的生産の技術』(岩波新書)がある。読まれる理由を私なりに考えてみると、次の2点が思い浮かぶ。ひとつは、専門書に比べて値段が安い割には「知的生産……」という言葉の響き、読者を何かしら魅了するものがあることだろう。この点については、数年前にも「知的……」ブームが起こったことから納得がいくだろう。もうひとつは、レポートの題材としてよく取り上げられることであろう。学生諸君はいやがおうもなく読まざるを得ないこととなる。

私自身について言えば、その名声にもかかわらず、本書を手にしたのはほんの5年程度前のことである。その動機は2つある。ひとつは、上述の第一の理由による。もうひとつは、私自身は長らくルーブリーフ式のノートを使用していたのであるが、自分の考えをまとめるにあたって、随分、不便さを感じたことから、何かうまい方法がないかと思い、本書を参考にしようとしたことである。本書には、「京大型カード」、「ファイル・システム」、「ひらがなタイプライター」などの利用が説かれていたが、結局、私が採用した方法は、A4判のレポート用紙をファイルしておくことだった。

つまり、私は梅棹氏の考え方を大巾に手抜きしたことになったのである。しかし、梅棹氏の考え方に多くの共感を覚えたのも事実である。新入生諸君には、レポートの課題となる前に、ぜひ一読を薦めたい本である。また、既に読まれた諸君にも、傍線を引きながら再読してもらいたいと思う。自分の勉強方に必ずプラスとなると思う。

ところで、ここ10年間の情報処理機械の発達には目を見張るものがある。そこで、梅棹氏の『知的生産の技術』は、脇英世氏の『マイコンによる知的生産の技術』（講談社ブルーバックス）として現代の変容をとげる。「京大型カード」や「ファイル・システム」がディスク装備のマイコンに、「ひらがなタイプライター」が日本語ワードプロセッサ（文書作成機）に姿を変える様子を知ることができる。こちらの本もぜひ一読を薦める。

（わたなべ・あきお 経済学部講師）

私をつき動かした

三冊の本

法学部 山本佐門

社会科学に特別な関心を持ち、政治学・政治史を学びはじめてもう20年近くになる。今考えると受験期から大学教養部時代に出会った3冊の書は私の専門的関心のみならず、私の人間観、社会観の形成に大きな影響を与えているように思えてならない。

その第一は大学受験期に出会った『人間の条件』（全6巻、五味川純平著、三一書房）であった。太平洋戦争下の満州を舞台に、侵略戦争の渦中に巻き込まれ、悩み、苦闘しつづける誠実で、社会的理念を持ったインテリ青年の姿が臨場感あふれる形で描き込まれていた。新書版6巻のこの書、主人公棍とその愛する妻美千子の苦悶しつづける姿に引き寄せられ、その行末を案じ、夢中で読み進み、眠りつけない日が続いた。その後大学に入り、学部の勉強も始めねばならなくなった頃、『人間の条件』に基本線で類似した、ヨーロッパが舞台の大著に出会った。『チボー家の人々』（全五巻）マルタン・デュ・ガール著（翻訳、白水社）である。この書でも第一次大戦直前大戦下での政治的激動の中に生きる社会的感受性の強い、まじめな青年達の姿が浮き彫りにされていた。とりわけ中心人物チボー家のジャックに強くひきつけられ、気持が高ぶった。情熱的で正義感の強いジャックの生き方とともに、彼が命をかけて抵抗した大戦と当時のヨーロッパの政情への関心も高められた。そして同じ頃『自由からの逃走』（E・フロム著（翻

訳）、東京創元社）にゆきあたった。「人間の自由」「社会と個人」について少し「専門書」でも読んで考え直そうと、重い気分で読み始めたのがこの書であった。権威から逃れ、自由を得た「近代人」がその孤独と不安感に耐えられず、再び別の権威に身をゆだねるというフロムの分析、自我の確立に根ざした積極的な自由実現への彼の訴えは感覚的に社会・人間ざらになり、迷い、動揺していた当時の私には衝撃的であった。

その後多くの社会科学書、歴史小説に接したが、この3書ほど深く私の人間・社会観に食い込んでくるものに出会っていない。今も迷い、気弱になるたびに、棍やジャックの生き様、フロムの訴えが思い出される。

（やまもと・さもん 法学部教授）

—建築雑誌の頃—

工学部 佐々木 博 明

私が建築学科に入学した時の頃を振り返ると、10年以上も前の事に気付く、何やら昔話を始める様な妙な気もするし、又月日の早さに感慨をもする。学部、大学院、研究生と都合7年間大学にいたが、印象深い本はそれぞれの時代に幾冊か有り、現在でも読返すものも多い。しかし私の場合、建築に対しての造詣を担ったものは、本ではなく雑誌だった。田舎から出て来た私は感銘を受ける建物や計画に出会ったが、それは私や、友人達と街を徘徊する過程で遭遇するものもあつたが、多くは雑誌の中で見つけた。多くの斬新な建築や、時代の旗手達の造形化された考えやフォルムを雑誌で知った。1年生でまだ専門科目のない空白の時代に先輩達の部屋の片隅で、初めて見つけたそれらの雑誌の印象は新鮮で、徹夜で図面を引いていた先輩が羨やましかった。同期の早熟な学生達は既にグループを成し、L・コルビジェ、A・ガウディ、E・サーリネン、前川國男などと私には、まだ聞いた事のない名前を口にしていた。その時代は又、大阪で万博の行なわれた時でもあり、どの雑誌も厚く、艶やかで目を引くに十分であった。従って高価で重く、カネのない私に購入には勇氣が必要であった。

雑誌への執着は、学部卒業の頃になると、対象が専門化したのと、徹夜のドローイングに疲れたのか、大人になって来た為か自然と遠くなっていた。しかし雑誌の中の多くの作品はその後、実際に見たり、空間体験をした時に蘇り糧となった。雑誌と共の4年間は、単なる専門書だけでは養う

事の出来ない自由で、夢多い青春時代の懐しい余韻を現在にまで残している。

新建築、SD、建築文化、近代建築、a+uなど脈々と発刊されているが、今、それらを書店で見ても何故か、購入する気が起らない。

それらはやはり、ういういしい学生諸君の為の雑誌かもしれない。学生時代に無理をして買ったそれらの蔵書は、何故か棄るにすてられず、その

後の6回の引越のたびについて廻り、現在も狭い物置の中で、束ねられた紐を解かれることなく、でーんと、一隅を固守して存在している。

※ 雑誌とは出版社で発刊しているもので、日本建築学会の機関誌「建築雑誌」ではない事を、お断りしておく。

(ささき・ひろあき 工学部講師)



ハーバード・ビジネス・スクールと ハーバード・ベイカー・ライブラリー(米国)(上)

大場 四千男

はじめに

ここでハーバード・ビジネス・スクールとベイカー・ライブラリーを取り上げたのには三つの理由がある。

1つは私が昭和52年にハーバード大学に長期海外留学研修生として派遣され、その時にハーバード・ビジネス・スクールで学び、ベイカー・ライブラリーに通ったからである。

2つ目はハーバード・ベイカー・ライブラリーがアメリカの図書館の中でも最も進んだ図書館だからである。

3つ目は北海学園大学附属図書館とベイカー・ライブラリーとが深い関係にあるからである。これは文部省特別補助金で購入したゴールドスマス=クレイス・コレクションと会社営業報



ハーバード大学学章

告書 Annual Report とに示される。クレイスとはベイカー・ライブラリーの稀観書図書館のことである。

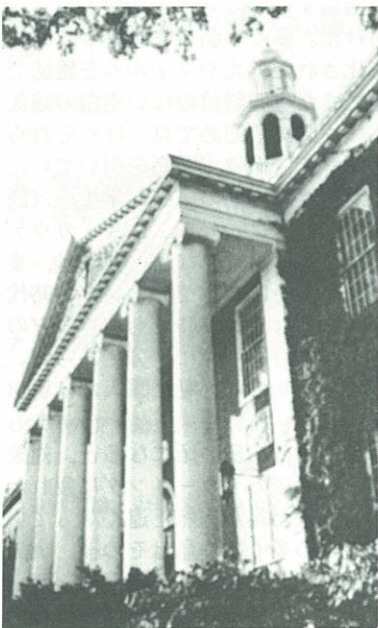
この意味でハーバード・ベイカー・ライブラリーはアメリカの図書館を代表すると同時に北海学園大学図書館と深い係わりを持っている。

しかし、ハーバード・ベイカー・ライブラリーが図書館の中の王様と考える場合、そこには今日にいたるまでアメリカの富と英知を集中させて完成させた並々ならぬ苦勞と汗の結晶を見るのである。ベイカー・ライブラリーはハーバード・ビジネス・スクールの附属図書館であることから、ハーバード・ビジネス・スクールがどういう意図と目的でベイカー・ライブラリーを設立しなければならなかったかを次に見てみる。

(1)ハーバード・ビジネス・スクール

ハーバード・ビジネス・スクールが経済学部の大学院(アメリカでは大学院をグラディット・スクールと呼んでいる)から独立し、経営大学(Graduate School of Business Administration)となったのは1908年である。明治41年のことである。明治41年前後は激動の時期であった。日本は日露戦争に勝利し、大陸政策を実現すべく南満州鉄道会社を設立した。アメリカは米西戦争の勝利でゲーム・フィリピンを獲得し、セオドア=ルーズベルト大統領の下で門戸開放政策とドル外交を展開した。

すでに1907年の恐慌でアメリカの経営者層は2つの問題に直面していたのである。それは大衆が



◀ ハーバード大・ベイカー・ライブラリー

恐慌を経営者の倫理観の欠如にあると考え、経営者の倫理観と社会的責任を明確にすることを求めていたからである。もう1つは会社が従来の中小企業の規模から1,000万ドル以上の資産規模を有する大会社へ成長し、その全国的規模になった企業組織を合理的に且つ効率的に運営する必要に迫られていたのである。

泥棒貴族に代る近代的経営者層の育成が緊急の課題となったが、現実にはこうした社会的要請に応える高等教育機関がなかった。新しい酒は新しい皮袋に入れられるのと同様に、新しい近代的経営者階層を専門的に教育する大学院として経営大学院が設立されるにいたったのである。

したがって、経営大学院（ビジネス・スクール）は近代的経営者階層を育成する高等教育機関となったが、具体的にはその目的は第1に経営者階層の経営倫理と社会的責任観とを確立することと、第2に大会社の経営組織を効率的に運営することとに置かれた。前者は経営哲学（ビジネス・ポリシー）、後者は経営管理（ビジネス・アドミニストレーション）である。両者は経営大学院での教育課題となった。

1908年に経済学部から分離独立した経営大学院は当初において独立した図書館及び講義室、宿舍を持たないためにハーバード大学の図書館、講堂、教室に間借りしなければならなかったのである。図書館は中央図書館（ワイドナー・ライブラリー）の屋根裏を利用した。1912年から1913年にかけてのカリキュラムは現在のとかなり相違しているが大学院生を専門的経営者層に育成するのに経営実務と技術の習得に重点を置きたいわゆるテクノクラート教育である。とりわけ、1913年には大会社の経営管理の典型となったティラ・システム、つまり、科学的管理法の導入がカリキュラムの中心に置かれている。科目は30前後に達し、次の教授名が見出される

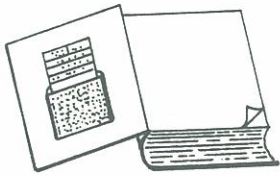
- 会計学原理 Principle of Accounting
…… Econ 18 担当助教授コール
- 会計学実務 Accounting Practice
…… Busi 1 担当助教授コール
- 会計学演習 Accounting Problems
…… Busi 2 担当助教授コール
- 契約実務 Commercial Contracts
…… Busi 5 担当助教授シュワープ
- 商法 Law of Business Association
…… Busi 6 担当助教授シュワープ
- 合衆国経済資源 Economic Resources of the U.S. …… Busi 10 担当チェリントン
- 合衆国商業組織と取引（国内） Commercial Organization & Methods of the U.S.-Domestic …… Busi 10 担当（第1部チェリントン
第2部コーブランド
市場実務 Problems of Commercial Organi-

- zation …… Busi 11 担当チェリントン
- 経営統計 Business Statistics
…… Busi 11 担当コーブランド
- 経営政策 Business Policy
…… Busi 12 担当ジョー
- 中南米の経済資源 …… Busi 14 担当マーチン
- 西ヨーロッパの経済資源と市場 Resources & Commercial Organization of Central European States …… Busi 15 担当助教授ラーパッド
- 産業組織 Industrial Organization
…… Busi 17a 担当トンプソン
- 産業組織（上級）
…… Busi 17b 担当フィカー；トンプソン；ディ
- 科学的管理法 A System of the Taylor System of Management …… Busi 18 担当トンプソン
…… Busi 19 担当ティラー
- 印刷技術概論 Introduction to the Technique of Printing …… Busi 20a 担当フィンレー
- 印刷演習 Business Practices in Printing
…… Busi 20b 担当レン
- 銀行 Banking
…… Busi 21 担当助教授スプレーネ
- 銀行（上級） Banking
…… Busi 22 担当助教授スプレーネ
- 投資 Investment …… Busi 24 担当ムーアズ
- 会社金融 Corporation Finance
…… Busi 25 担当スプレーネ
- 鉄道実務 Railroad Operation
…… Busi 28 担当助教授カニングム
- 鉄道と荷積み The Railroad & The Shipper
…… Busi 29 担当リッチ
- 鉄道会計 Railroad Accounting
…… Busi 30 担当ホップス
- 鉄道料金 Railroad Rate Making
…… Busi 31 担当ホップス
- 鉄道実務（上級） Railroad Operation
…… Busi 32 担当助教授カニングム
- 生命保険 Life Insurance
…… Busi 35b 担当メドレィコット
- 火災保険 Fire Insurance
…… Busi 35a 担当メドレィコット
- 保険実務 Actuarial Practice
…… Busi 37 担当ダウ

したがってビジネス・スクールの図書館はこれら科目に関する専門書、雑誌を中心に蒐集し、学生、教師の便宜を計っていた。しかも、この当時は今日のようなケース・スタディ方式でなくハーバード大学で一般に行なわれている講義方式 Lecturer であった。カリキュラムも経済学部の産業組織論を中心にした応用経済学を中心にするものである。（続く）

（おおば・よしお 経済学部助教授）

図書館利用案内



335.1 Mi62	126707
三戸公	
経営学	
学生番号	
822001 北海太郎	4 11

〔記入例A〕貸出カード

図書帯出証	
①・法・工1部4年A組 No. 822001	
氏名 北海太郎	(Tel)
住所 札幌市豊平区北4-1-40	
勤務先	
住所	
北海学園大学付属図書館 (Tel) 841-1161 関係係内線 285	

〔図書帯出証〕

請求記号	335.1 Mi62	北海学園大学 図書閲覧証 (館内外)	注 登録 閲覧の図書は館外に持ち出すことはできません
著者	三戸公		
書名誌名	経営学		
	巻号	年	月号
I部 <input checked="" type="checkbox"/> 経済学部	<input checked="" type="checkbox"/> 4年A組	学生番号	822001
II部 <input type="checkbox"/> 法学部		氏名	北海太郎
その他 <input type="checkbox"/> 工学部			
貸出中	不明	督促	製本中

〔記入例B〕図書閲覧証

入学後、まず、第一に
知るべきこと～
それは、図書館の有効
な利用方法です。

御入学おめでとうございます。

前途あるあなたの大学生生活の4年間を充実したものにするためには、図書館の有効な利用法の習得が、必ず、大きな力となるでしょう。

以下に紹介するのは、新入生Hさんが初めて図書館を利用した日、カウンターで図書館の利用について説明を求めた際の館員との問答の様態です。
Hさん 開館時間と休館日についてお尋ねしたいのですが。

館員 開館時間は次のようになっています。

月一金曜日：9：30～20：00

土曜日：9：30～18：00

休館日：日曜日・祝祭日・学園創立記念

日・年末年始、この他臨時に開館時間の短縮と休館するときは、その都度掲示します。

Hさん 資料の利用方法と手続きについてお尋ねしたいのですが。

館員 方法としては(1)館内閲覧と(2)館外貸出しがあります。

(1)館内閲覧のときは、図書の表紙または裏表紙をひらくと貸出しカードがあります。(記入例A) 必要事項を記入して下さい。閲覧冊数は5冊までです。

(2)館外貸出しのときは、まず学生証を係員に提出し、図書帯出証の交付を受けて下さい。交付された図書帯出証は卒業まで使えますので大切に扱って下さい。一度に帯出できるのは2冊までです(期間10日間)。但し夏冬春の長期休暇中の貸出し期間はその都度掲示いたします。

Hさん 資料検索方法についておしえて下さい。

館員 (1)図書館の大部分の図書は書庫内にありますので、直接現物によって検索することはできません。従って図書を請求するには、目録カードを検索して、必要な図書を探し出します。その図書があれば図書閲覧証(記入例B)に必要な事項を記入して係員に提出して下さい。

Hさん 特定のある経済学者について調べたいのですが、資料探し等を手伝っていただけますか。

館員 図書館はあなたの「資料探し」をあらゆる方法を講じて、お手伝い致しますので、どうぞ、御遠慮なさらずに何でも疑問に思われたことは、カウンターの者にお尋ね下さい。

Hさん それでは「不確実性の時代」で有名なガルブレイスと言う経済学者の「経歴」と「著作」

それに「雑誌論文」を調べたいのですが。

館員 お答えします。「経歴」はカナダ、オンタリオ州、1908年生れカリフォルニア大卒、経済思想家（「大人名辞典」「国民百科事典3」「現代経済学辞典」による）

「著作」は「不確実性の時代」（都留重人訳）の他本館では15点所蔵しています。また、「古典・マルクス近世43の経済学」（経済学教育研究会編）の中に著作一覧が出ています。

「雑誌論文」は「不確実性の時代」考——主要著作との位置づけをめぐって、浜崎正規（立命館大学）立命館経済学27巻3号（昭53/8）等8点の雑誌論文がありました。

なお本館に所蔵していない文献については他館から借用またはコピー依頼する道もあります。

Hさん コピーサービス（文献複写）についてお尋ねします。

館員 図書館では文献の複写サービスを行っています。但しノート類はお断りしております。また著作権法によって複写物を制限する場合がありますのでカウンターにお尋ね下さい。

以上でHさんの質問はおわかりました。この他まだ知っておいてもらいたいことがあります。ここではスペースの関係で説明できませんので時間をつくり図書館においで下さい。館員は皆さんのお尋ねについて喜んで応じております。

◆目録カードの種類と引き方について◆

本学で所蔵している全蔵書について図書カード目録がボックスにファイルされています。これは利用者が必要としている資料があるかどうか検索のための手がかりとして使われているもので、つぎの種類のカード目録が2階ホールに備付けてあります。

(1) 著者カード目録

著者・编者・訳者・書名（事典・辞書・年鑑類）から引き出せるようにABC順で和・洋書類別にファイルされています。

568	Fujii, Kiyomitsu
F57	石油開発概論 藤井清光著
	東大出版会 昭52（1977）
	11,217p 22cm
	1. 石油 Ia (Fujii, Kiyomitsu)
	○

（著者カード目録例）

(2) 分類カード目録

図書やその他の資料を主題又は律式の類似の程度に応じて番号を与えて区別し、分類順・著者記号順にファイルされています。

568	
F57	石油開発概論 藤井清光著
	東大出版会 昭52（1977）
	11,217p 22cm

（分類カード目録例）

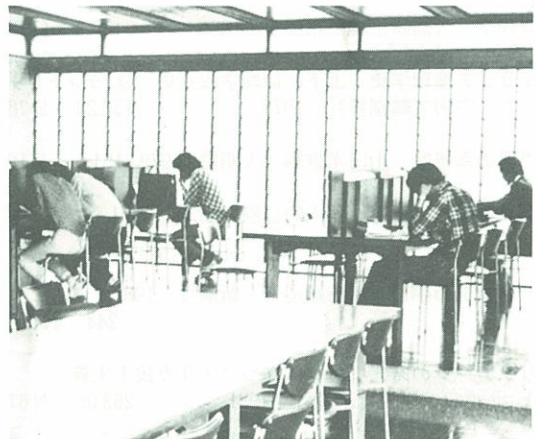
(3) 件名カード目録

図書やその他の資料を主題又は形式の類似の程度に応じて番号を与えて区別し、分類順・著者記号順にファイルされています。

568	Sekiyu
F57	石油開発概論 藤井清光著
	東大出版会 昭52（1977）
	11,217p 22cm
	1. 石油 Ia (Fujii, Kiyomitsu)

（件名カード目録例）

この他に冊子目録（受入れられた資料を冊子式に編集・刊行したもの）も備付けてありますので大いに利用して下さい。不明な点がありましたらどんだんカウンター係におたずね下さい。



新着案内

＝教養関係＝

- 現代読書論 紀田順一郎, 山下武編 柏書房 1981
019 Ki 12
- 大宅壮一全集 1—4, 6, 8—10, 13—14, 18—22, 24
蒼洋社 1980～1981 081 O 12
- 知ることと信じること 哲学入門 稲垣良典〔等〕著
勁草書房 1981 101 I 52
- 哲学思想史と世界十五大哲学 大井正, 寺沢恒信著
富士書房 1981 101 O 31
- 教養の論理学 千葉茂美著 高文堂 1981
116.01 C 42
- ルソー全集 2, 別巻1 白水社 1981 135.48 R 76
- ピアジェ M. A. ボーデン著 岩波 1980 143 B 61
- 幼い日々にかいた心の詩 伝記にみる人間形成物語 1
西平直喜著 有斐閣 1981 143.2 N 81
- 子どもが世界に出会う日 伝記にみる人間形成物語 2
西平直喜著 有斐閣 1981 143.2 N 81
- 乳幼児心理学を学ぶ 高野清純, 深谷和子編 有斐閣
1981 143.2 Ta 47
- 小学生の心理 小嶋秀夫, 松田惺編 有斐閣 1981
143.3 Ko 39
- 高校生の心理 斉藤耕二, 加藤隆勝編 有斐閣 1981
143.4 Sa 25
- 倫理学とはなにか その歴史と可能性 訓覇曄雄, 有福
孝岳編 勁草書房 1981 150.1 Ku 79
- 倫理学 大島康正編 有信堂 1980 150.1 O 77
- ギリシア倫理学史 上下 倫理学成立史 O. デイトリッ
ヒ著 内田老鶴圃新社 1978 150.23 D 78
- 世界の幸福論 山田孝雄編 大明堂 1979 151.6 Y 19
- 歴史の探求 上下 個人的冒険の回想 T. H. ホワイト著
サイマル出版会 1981 209.6 W 68
- サバンの手帖 川田順造著 新潮社 1981
244 Ka 92
- リンカーンの時代 危機に立つアメリカ民主主義
A. ネヴィンズ著 講談社 1981 253.06 N 67
- 世界伝記大事典 日本・中国・朝鮮編 1～5, 索引
ほるぶ 1978 280.3 Se 22
- 明治維新人名辞典 日本歴史学会編 吉川弘文館 1981
281.03 Me 25
- 岩波西洋人名辞典 岩波編集部編 増補版 岩波 1981
283.03 I 95
- 同時代人の肖像 F. ブライ著 法政大学出版会 1981
289.3 B 56
- 暗号の天才 R. W. クラーク著 新潮社 1981
289.3 C 76
- わがマリーネ・ディートリヒ伝 鈴木明著 潮出版
1981 289.3 Su 96
- 日本歴史地名辞典 藤岡謙二郎編 東京堂 1981
291.03 N 77
- 日本分県地図地名総覧 昭和57年版 人文社編 人文社
1981 291.038 J 52
- ヨーロッパ歴史紀行 堀米庸三著 筑摩書房 1981
293.09 H 88
- ヤープンの評判 ドイツ人記者の目 G. ヒールシャー著
朝日イブニングニュース社 1981 302.1 H 54
- 平和の論理と戦争の論理 久野収著 岩波 1981
304 Ku 48
- 戦争を生きる意味 鶴見俊輔著 筑摩 1981
304 Ts 85
- 地球時代の文化論 文化とコミットメント M. ミード著
東大出版会 1981 361.5 Me 11
- 社会心理学諸説案内 我妻洋著 一粒社 1981
361.5 W 14
- 日本人の家族関係 異文化と比較して新しい家庭像をさ
ぐる 上子武次, 増田光吉編 有斐閣 1981
367.3 Ka 37
- 宮廷社会 ノルベルト・エリアス著 法政大学出版局
1981 368.1 E 46
- 近代教育の発見 ロックとルソーの市民教育論 春山浩
司著 有斐閣 1981 371.233 H 34
- ベスタロッチー 人間と事業 ケーテ・ジルバー著 岩波
1981 371.28 Si 4
- 現代教育課程論 カリキュラム入門 扇谷尚, 元木健,
水越敏行編 有斐閣 1981 375 O 25
- 病氣と栄養 正しい食事療法のすすめ 片岡邦三, 細谷
憲政編 有斐閣 1981 492.6 Ka 83
- アレルギー 原因の究明と治療法はここまで進んだ 齊

- 藤洋三編 有斐閣 1981 493.14 Sa 25
- 不眠症 どうしたらよくぬむれるか 遠藤四郎, 奥平進の編 有斐閣 1981 493.7 E 59
- 狂気の絵画 美術作品にみる精神病理 R. レムケ著 有斐閣 1981 493.7 L 54
- 生活の質 環境問題と社会主義 K. コーツ編 岩波 1981 519.5 C 81
- 明治・大正の美術 洋画・日本画・彫刻・版画・工芸のあゆみ 匠秀夫, 原田実, 酒井忠康著 有斐閣 1981 702.1 Ta 74
- 世界鉄道の旅 山之内秀一郎著 大陸書房 1981 786.2 Y 39
- 江戸時代翻訳日本語辞典 杉本つとむ編 早稲田大学出版部 1981 814 E 24
- 彼岸繚乱 忘れ得ぬ人々 堀田善衛著 筑摩 1981 910.28 H 96
- 太宰治七里ヶ浜心中 長篠康一郎著 広論社 1981 910.28 N 22
- 図説漱石大観 角川 1981 910.28 Z 8
- 古典と日本人 中西進著 弥生書房 1981 910.4 N 38
- 人間万事塞翁が丙午 青島幸男著 新潮社 1981 913.6 A 56
- 憑かれた人 上下 井上光晴著 集英社 1981 913.6 I 57
- 春の道標 黒井千次著 新潮社 1981 913.6 Ku 73
- 思い出トランプ 向田邦子著 新潮社 1980 913.6 Mu 27
- 風のない日々 野口富士男著 文芸春秋 1981 913.6 N 93
- 項羽と劉邦 上中下 司馬遼太郎著 新潮社 1980 913.6 Sh 15
- 一枚の絵 八木義徳著 河出 1981 913.6 Y 15
- 小さな貴婦人 吉行理恵著 新潮社 1981 913.6 Y 94
- 男嫌い 吉行理恵著 新潮社 1975 913.6 Y 94
- 白い土地の人々 沢田誠一著 構想社 1981 914.6 Sa 93
- 11, 価値と価格の理論の数学的研究 I. フィッシャー著
12, 利子論 I. フィッシャー著
13, 貨幣及び流通手段の理論 L. ミーゼス著 331.39 Ki 42
- ゼロ・サム社会 レスタ・C. サロー著 TBS・ブリタニカ 1981 332.53 Th 9
- 国際経済論 理論と政策の現代的展開 天野明弘, 渡部福太郎編 有斐閣 1981 333.6 A 43
- 国際経済教室 現代の貿易と経済問題を考える 林信太郎, 渡部福太郎編 有斐閣 1981 333.6 H 48
- 現代資本主義の透視 馬場宏二著 東大出版会 1981 333.9 B 12
- 日本経営史年表 野田信夫著 ダイヤモンド社 1981 335.02 N 92
- 動機づけと人間観の心理学 村井健祐著 改訂版 白桃書房 1980 335.9 Mu 41
- 日本的経営の台座 津田真澄著 中央経済社 1981 335.9 Ts 34
- リーダーシップ 状況理論の活用 青木武一著 マネジメント社 1980 335.94 A 53
- 経営組織の学説研究 工藤達男著 中央経済社 1979 335.94 Ku 17
- 組織のコンティンジェンシー理論 占部都美編 白桃書房 1979 335.94 U 81
- 国際金融 村野孝, 松村善太郎編 新版 有斐閣 1981 337.2 Mu 51
- 為替相場からみた日本経済 円高は経済の落日を招くか 松永嘉夫著 有斐閣 1981 337.3 Ma 83
- 金融論 三宅義夫著 有斐閣 1981 338.01 Mi 76
- 国際金融市場 マネー移動の舞台 竹内一郎, 原信編 有斐閣 1981 338.1 Ta 67
- 統計学提要 黒田孝郎著 関東出版 1981 350.1 Ku 72
- 意思決定のための統計学 ベイジアン決定理論入門 武藤眞介著 東洋経済 1980 350.1 Mu 93
- 国勢調査 昭和55年 抽出速報集計結果(1%抽出集計結果) 1~2 総理府統計局編 日本統計協会 1981 358.016 So 55
- 産業社会学講義 日本の経営の革新 尾高邦雄著 岩波 1981 361.4 O 17
- 地域社会と家族 篠原武夫, 上田英雄共編 培風館 1981 361.4 Sh 67

＝ 経 済 関 係 ＝

近代経済学古典選集 11~13 日本経済評論社 1980~

- 労働の人間化・その世界的動向 奥林康司著 有斐閣 1981 366 O 54
- 日本の熟練 すぐれた人材形成システム 小池和男著 有斐閣 1981 366.2 Ko 31
- 日本の労使関係システム 森五郎編著 日本労働協会 1981 366.5 Mo 45
- 日本労働組合論 大友福夫著 未来社 1981 366.6 O 86
- 現代の労働運動 兵藤釧著 東大出版会 1981 366.621 H 99
- 日本の技術革新 稲田献一著 有斐閣 1981 509.6 I 51
- 家族経済学 女性の社会的英知を養う 能勢信子, 小玉佐智子著 有斐閣 1981 591 N 97
- 地租改正と資本主義論争 田村貞雄著 吉川弘文館 1981 611.23 Ta 82
- 食糧の経済 真の豊かさを求めて 宮村光重, 吉田忠編 ナカニシヤ出版 1981 611.3 Mi 78
- 世界の食糧問題と日本農業 唯是康彦, 斉藤優編 有斐閣 1981 611.3 Y 97
- 簿記を知らない人のための決算書入門 辻敢著 中央経済社 1981 679.5 Ts 41
- 会計監査の理論 三沢一著 中央経済社 1981 679.9 Mi 51
- 米国の警察 上野治男著 良書普及会 1981 317.7 U 45
- 日本の行財政構造 加藤一明著 東大出版会 1980 318.2 Ka 86
- 国際政治の世界 第二次大戦後の国際システム変容と将来の展望 細谷千博 臼井久和編 有信堂高文社 1981 319 H 95
- 国際関係論入門 斉藤孝編 有斐閣 1981 319 Sa 25
- 国際政治学を学ぶ 危機状況打開のための現代国際政治理論のシナリオ 関寛治編 有斐閣 1981 319 Se 24
- 矢野勝久教授還暦記念論文集 現代における法と行政 長尾久衛〔等〕編 法律文化社 1981 320.4 Y 58
- リーガリズム 法と道徳・政治 J. N. シュクラ著 岩波 1981 321.01 Sh 94
- 法哲学 井上茂著 岩波 1981 321.1 I 57
- 恒藤武二先生還暦記念論文集 矢崎光圀, 八木鉄男編 有斐閣 1981 321.2 Y 79
- 今村成和教授退官記念論文集 公法と経済法の諸問題 上 遠藤博也〔等〕編 有斐閣 1981 323.04 I 44
- 憲法 3 人権 2 経済的自由 1 芦部信喜編 有斐閣 1981 323.08 Ke 51
- 憲法学要論 小林孝輔著 3訂版 勁草書房 1981 323.4 Ko 12
- 憲法問題を考える 視点と論点 佐藤功著 日本評論社 1981 323.4 Sa 85
- 現代行政法入門 1 基本原理・行政組織法・行政作用法 室井力編 法律文化社 1981 323.9 Mu 73
- 行政代執行法 広岡隆著 有斐閣 1981 323.96 H 71
- 民法 1~9 遠藤浩〔等〕編 有斐閣 1981 324.08 Mi 47
- 債権法講義 鈴木禄弥著 創文社 1980 324.4 Su 96
- 青山道夫博士追悼論集 家族の法と歴史 有地亨, 江守五夫編 法律文化社 1981 324.6 A 58
- 親族相続法 中川淳著 有斐閣 1981 324.6 N 32
- 商法 商法総則・会社法 大野実雄著 成文堂 1981 325.01 O 67
- 現代会社法 河本一郎著 商事法務研究会 1980 325.2 Ka 95
- 判例刑法研究 8 特別刑法の罪 西原春夫〔等〕編 有斐閣 1981 326.098 H 29

＝ 法 律 関 係 ＝

- 五四運動 中国革命の黎明 丸山松幸著 紀伊國屋 1981 222.07 Ma 59
- 権力の構造 現代を支配するもの 秋元律郎著 有斐閣 1981 311 A 35
- 国民国家と市民的権利 1, 2 R. ベンティクス著 岩波 1981 311.1 B 35
- ヘーゲルの政治哲学 上下 課題と展望 Z. A. ベルチンスキー編 御茶の水書房 1980~1981 311.1 P 36
- アメリカ圧力団体の研究 内田満著 三一書房 1980 315 U 14
- 日本の外交戦略 法眼晋作著 原書房 1981 319.1 H 81
- 行政学要論 現代国家と行政の理論 田口富久治著 有斐閣 1981 317.1 Ta 19
- 警察法入門 市民警察とはなにか 杉村敏正, 光藤景皎 東平好史編 有斐閣 1981 317.7 Su 39

- 刑事政策の動き 宮沢浩一著 成文堂 1981
326.3 Mi 89
- 残酷日本刑罰史 森川哲郎著 現代史出版会 1981
326.4 Mo 51
- 日本の矯正と保護 2 少年編 朝倉京一〔等〕編 有斐閣 1981
326.5 N 77
- 企業犯罪・ビジネス犯罪 ホワイト・カラーの犯罪と刑罰 板倉宏編 有斐閣 1981
326.83 I 87
- 弁護士 その新たな可能性 小島武司著 学陽書房 1981
327.14 Ko 39
- 民事訴訟法 三ヶ月章著 弘文堂 1981 327.2 Mi 22
- 民事訴訟法研究 8 三ヶ月章著 有斐閣 1981
327.2 Mi 22
- 民事訴訟法を学ぶ 竹下守夫, 谷口安平編 有斐閣 1981
327.2 Ta 65
- 民事執行法概説 中野貞一郎編 有斐閣 1981
327.3 N 39
- 司法書士試験のための民事執行法 高瀬暢彦著 週刊住宅新聞社 1980
327.3 Ta 54
- 刑事訴訟法 1 捜査・公訴の現代的展開 田宮裕編著 有斐閣 1975
327.6 Ta 81
- 労働契約・就業規則論 本多淳亮著 一粒社 1981
366.1 H 84
- 久保敬治教授還暦記念論文集 労働組合法の理論課題 下井隆史, 浜田富士郎編 世界思想社 1980
366.1 Ku 11
- 関税処罰法 伊藤寧著 中央法規出版 1981
678.3 I 89
- 原子と電子の世界 S. グラストン, G.P. トムソン著 東海大学出版会 1976
429.3 G 48
- 相対性理論で宇宙をみる 堀源一郎著 日本放送出版協会 1981
440.4 H 87
- 天気の世界 駒林誠編 朝日新聞社 1976
451.29 Ko 56
- 氷の科学 前野紀一著 北大図書刊行会 1981
451.68 Ma 27
- 長期予報新講 和田英夫著 地人書館 1976
451.8 W 12
- 生物時計をさぐる 私とゴキブリと 宇尾淳子著 蒼樹書房 1977
468 U 78
- 材料力学本論 S.P. ティモシェンコ, J.M. ギル著 コロナ社 1975
501.32 Ti 5
- 土質・基礎工学のための地質学入門 地質学入門編集委員会編 土質工学会 1979
511.3 C 48
- 土の見分け方入門 土の見分け方入門編集委員会編 土質工学会 1981
511.37 Ts 29
- 構造物基礎入門 構造物基礎入門編集委員会編 土質工学会 1980
513.4 Ko 98
- 鋼橋設計編 I, II 基礎編 I, II 小西一郎編 丸善 1975~1977
515.45 Ko 75
- 応用水理学例題演習 岩崎敏夫編 コロナ社 1981
517.1 I 96
- 日本の都市計画法 大塩洋一郎編著 ぎょうせい 1981
519.8 O 77
- ル・コルビュジェの生涯 建築とその神話 スタニスラウス・フォン・モース著 彰国社 1981
520.28 Mo 39
- 建築構造力学 I, II 山田孝一郎, 松本芳紀著 森北出版 1977~1979
524.1 Y 19
- 建築材料 藤松進著 森北出版 1976
524.2 F 61
- 実例によるRC構造, SRC構造の略算法 略算による部材断面の仮定法 勝田彰著 理工図書 1981
524.7 Ka 88
- 図解バリアフリーの建築設計 障害者・老人のための設計マニュアル 荒木兵一郎, 藤本尚久, 田中直人著 彰国社 1981
525.1 A 64
- 安全計画 I 安全計画の視点 日本建築学会建築計画委員会編 彰国社 1981
525.1 N 77
- 設計方法論 太田利彦著 丸善 1981
525.1 O 81
- 設計と工事管理の計量的手法 J.F. ウッドワード著 森北出版 1980
525.1 W 86
- 三工 学 関 係 二
- オリエント考古美術誌 中東文化と日本 杉山二郎著 日本放送出版協会 1981
209.3 Su 49
- 住宅地審議会答申集 住宅政策研究会編 日本住宅協会 1981
365.3 Ke 51
- 第三角法図学 基礎応用 岩井実〔ほか〕共著 森北出版 1981
415.1 I 93
- 数値計算 林英輔〔ほか〕共著 森北出版 1981
418.1 H 48
- 物理学 小出昭一郎著 裳華房 1981
420.1 Ko 29
- 入門超低周波音工学 中野有朋著 技術書院 1981
424.4 N 39

洋雑誌購入バックナンバーのお知らせ (昭和 57. 3. 10 現在)

昭和56年度受入分

- Academy of Management Journal.** Michigan. 1-22; 1953-1979
Die Bank. Berlin. 1-36; 1908-1943
Beitrage zur Geschichte der Arbeiterbewegung. Berlin. 1-18; 1959-1976
Consolidated Treaty Series. N.Y. 181-190 & Vol. 1 Index-Guide
Criminal Law Bulletin. Boston. 1-15; 1965-1979
The Economist. London. Microfilm. 1-93; 1908-1921
Essays in International Finance. Princeton. 1-124; 1943-1977
The Gentleman's Magazine. London. 1-303; 1731-1907
Der Gerichtssaal. Erlangen. 1-116; 1849-1942
Human Relations. London. 1-32; 1947-1979+
Law Commission Reports. 1-10; 1965-1979
Mathematische Zeitschrift. Berlin. 1-175; 1918-1980
Monatsschrift für Kriminologie und Strafrechtsreform. Heidelberg. 1-35; 1904-1944
Monthly Review; An Independent Socialist Magazine. N.Y. 1-12; 1949-1961
Sociology. London. 1-13; 1967-1979
Vegetatio. the Hague. 1-14, 16, 18-24. 35; 1948-1977
Voprosy Filosofii. Moskva. 1947-1979
Nauchno - Informatsionnyĭ Bülleten' Sektora Proizvedeniĭ K. Marksai F. Engel'sa. Moskva. 1-30; 1958-1980

昭和57年度受入予定分

- A. B. A. Section of Antitrust Law.** N. Y. 19-47; 1961-1979 (Antitrust Law Journal; 32-47)
The American Sociologist. Washington, D. C. 1-14; 1965-1979
British Journal of Criminology. London. 1-17; 1960-1977
Canadian Journal of Behavioural Science. Tronto. 1-11; 1969-1979
Consolidated Treaty Series. N. Y. 191-210; 1902-1909/1910
Contemporary Sociology. 1-8; 1972-1979
Goldammer's Archiv für Strafrecht. Hamburg. 1966-1976
Journal of Mathematical Economics. 1-7; 1974-1980
Journal of Monetary Economics. 1-6; 1975-1980
Juristische Rundschau. Berlin. 1959-1963
Juristische Schulung. München. 1-5; 1961-1965
Metron. Roma. 1-17; 1920-1955
Monatsschrift für Deutsches Recht. Hamburg. 1-17; 1947-1963
National Association of Cost Accountants Year Book. N. Y. 1920-1951
Neue Juristische Wochenschrift. München. 1-16 (2); 1947-1963
The Publications of the Pipe Roll Society. N. S. 12-36; 1934-1960
Revue d'Histoire Littéraire de la France. Paris. 35-37; 1928-1930, 55-69; 1955-1969
Staat und Recht. Berlin. 1-28; 1952-1979



編集後記

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。

これから4年間のおつきあい、よろしくお願ひします。今回は新入生の皆さんのために、図書館の利用の仕方がよくわかるようにと、新入生ガイダンス特集を組んでみました。内容は、充分なものとはいえませんが、いづらかでも、図書館を有効に使っていただく上で参考になれば幸いです。

紙面上、あるいは図書館についてのどんなことについてでも結構ですので、編集子まで御意見をお寄せください。

北海学園大学附属図書館報「図書館だより」Vol. 4 No. 1 (通巻81号) 1982年4月10日発行

北海学園大学附属図書館発行 062 札幌市豊平区旭町4丁目1番40号 電話 011-841-1161 (代表)

内線、総務係 272 整理係 273 閲覧係 274 ~ 275

工学部分室 064 札幌市中央区南26条西11丁目 電話 011-561-2911 (内線 64)